

2015～2016 年度
国際ロータリー第 2510 地区ローターアクト
交通安全PR自転車リレー報告書



日 時 : 平成28年5月14日(土)

場 所 : 小樽駅前から定山溪温泉まで

ご参加者

《◎：会長、○：副会長、●：幹事》

ロータリーアクト委員

国際ローター第2510地区	ローターアクト委員長	石山 嘉治 様 (森ロータークラブ)
国際ローター第2510地区	ローターアクト副委員長	川下 和光 様 (札幌幌南ロータークラブ)

参加ローターアクトクラブ

地区代表	石川 樹 (赤平ローターアクトクラブ)
地区代表補佐	深貝友香梨 (札幌幌南ローターアクトクラブ)
地区幹事	山下 彩夏 (赤平ローターアクトクラブ)
地区会計	田中 美晴 (赤平ローターアクトクラブ)
地区広報	北村 秀美 (千歳ローターアクトクラブ)
札幌幌南ローターアクトクラブ	●吉田 剛 太田 亮
赤平ローターアクトクラブ	◎塩地 恵美 ●小野寺 知香

出発式

当地区伝統の行事である「交通安全 PR 自転車リレー」を2年ぶりに開催しました。ローターアクトは9名が参加し、今回は小樽駅前から定山溪温泉まで交通安全をPRしながら自転車で走りました。出発時には石山地区 RA 委員長、札幌幌南 RAC のOBである伊藤晴竹さんも応援に来てくださり、参加者全員、気合を入れて出発しました。



出発前に集合写真



第一走者は山下地区幹事



出発のようす



山下地区幹事の軽快な走行



小樽駅でも交通安全をPR



山下地区幹事、無事到着！

走行風景

全員で力を合わせて距離を伸ばしていきます。時間が経つにつれて、チームワークが増していくのを感じました。「みんなで力を合わせて頑張る」…そう思うと、例えば長い距離や“心臓破りの坂”も乗り越える力が湧いてくるようで、みんなの応援が走行者に力を与えてくれていました。また、天気にも恵まれて、天気も私たちを応援してくれているかのようでした。



海を背景に交通安全を PR



第2 走者は赤平 RAC 小野寺幹事



颯爽と走ってきました！



まだまだ走れます！若い…笑



代表、8km&心臓破りの坂に挑む



みんなで PR & 応援です



無事到着…キツかった…



第4 走者は田中地区会計



自転車走行も十分気を付けて…



第5 走者は北村地区広報



たすきを渡し、安全運転で！



第6 走者は赤平 RAC 塩地会長



やっと手稲に到着！



中間地点である円山まで来ました

走行風景②

午後1時過ぎに札幌市円山に到着。昼食をとり、午後からは札幌幌南 RACのメンバーも加わり、全員で目的地である定山溪へと出発しました。途中、ドライバーの方々やマラソン、サイクリングの方々からの応援は、私たちにとってとても大きな励みとなりました。また、川下 RA 副委員長も応援に駆けつけていただき、メンバーの一体感がさらに強まりました。



国道5号線でもPRしました！



本日2度目の山下地区幹事！



3時間かけて円山に到着



自費でヘルメットを購入しました☆



札幌幌南 RAC 吉田幹事の出発！



ちょっとカッコつけてみました…



深貝地区代表補佐も走りました！



目的地まであと少し！



札幌幌南 RAC 太田さんが走ります！

定山溪到着

みんなで助け合い、励まし合いながら、7時間かけて定山溪・小金湯温泉に到着しました。交通量の多い国道5号線・国道231号線を通ってきたので、数多くの運転手や市民の皆さんに交通安全やローターアクトの活動をアピールできたのではないかと思います。全員が無事にゴールできたことが何よりです。



小金湯温泉に到着！

『交通安全 PR 自転車リレーを終えて』

国際ロータリー第 2510 地区ローターアクト代表 石川 樹

5 月 14 日（土）、当地区伝統の行事である交通安全 P R 自転車リレーを実施しました。当日は天候にも恵まれ、また 9 名のローターアクトの皆さんに出席していただき、とても良い行事になったのではないかと感じています。

朝 10 時半ごろに小樽駅を出発し、ゴール地点である定山溪まで約 80 k m の道のりを走りました。自転車運転者はたすきをかけ、また、各チェックポイントで交通安全 PR の旗を掲げ、さまざまな方に交通安全はもちろん、ローターアクトをアピールできたと思います。

私自身、この行事に参加するのは初めてでしたが（企画・進行で至らなかった点多々あったかと思いますが、ご容赦いただければ幸いです）、この行事の最大の魅力は「みんなで助け合って、たすきをつなぎ、ゴールを目指す」ということだと思います。

今年度の地区サブターゲットの一つのキーワードとして「**団結**」と掲げています。私は「**団結**」や「**チームワーク**」という言葉が大好きで、また、このような意識が地区というチームを前進させる最大のパワーであると考えています。

交通安全 PR 自転車リレーは、正直肉体的にも精神的にもつらく、苦しい箇所がいくつもありました（私も上り坂が多く、途中何度も心が折れそうになりました…）。しかし、各チェックポイントで待ってくれている仲間や、応援してくれる仲間を思うと、「頑張ろう！」と力が湧いてきました。そんな思いがつなぎあった結果、長距離でしたが、みんなでゴールできたと感じています。

今年度ももう少しで終了となりますが、この一年、当地区のまとまりはより強固になったと感じています。次年度以降も一人ひとりが「**チームワーク**」、そして仲間のことを思い、配慮し、協力することをより意識すれば、地区は必ず良い方向へ導くことができるでしょう。三浦次年度地区代表を中心に、「**チーム 2510 地区**」として、みんなで団結して頑張っていきましょう！

最後に、参加されたローターアクトの皆さま、そして当日激励に来てくださった石山委員長、川下副委員長に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



Rotaract

ロータリーのパートナー



◆発行年月◆ 平成28年6月

◆発行元◆

国際ロータリー第2510地区広報

伊東かほり・北村秀美・中野佑美